

鏡野いきいき生活体験宿



修了書をもらって、みんなで記念撮影

6月24日(火)～28日(土)、奥津ファームビレッジ耕心村で「鏡野いきいき生活体験宿」を開催しました。この事業は、子ども達が集団生活を通して、食事作り、洗濯、掃除などを体験するとともに、自立心や協調性などを育むことを目的に実施しています。

今回は、奥津・上齋原・富小 学校5・6年生あわせて28名の参加があり、学校へ通学しな

がら4泊5日の共同生活を体験しました。慣れない家事にとまどいながらも、この合宿できた新しい友達と一緒に班活動などで交流を深めていました。

また、長藤地区の水田和稔さんからにぎり寿司や手打ちうどんを教えていただき、楽しい体験もできました。11月下旬には鏡野地域の小学校を対象に実施する予定です。

参加した児童の感想を紹介します

4泊5日とても長い間、親の元を離れて生活しました。ごはんを作るのはとても大変で時間がかかります。ご飯づくりが楽しかったのは友達がいတာなので、いつも一人で作っている母さんをたまには手伝いたいと思いました。いつも仕事で忙しい母さんはちゃんと夜には洗濯をして洗濯物を干し、お風呂掃除も全部こなしています。なので、これからはちゃんと母さんのお手伝いをしたいです。

(奥津小6年生)

ふだん私たちが家でしてない家事など的大変さがわかった。母やおばあちゃんにやっていてることを少しでも手伝ってあげたいと思った。みんなおもしろいし、やさしくて、グループの中でもみんなやさしくしてくれて、すごくうれしかった。今はぜんぜん家事などを手伝ってないから中学生になったら手伝いたいです。

(富小6年生)

普段は炊事や洗濯は少し手伝っていたけど、いきいき生活体験宿ではすべて自分でやらないといけないので大変でした。苦労したこともあったけどみんなで協力してできました。4泊5日長いようですごく短かったです。

(上齋原小5年生)



にぎり寿司づくりに挑戦



お風呂そうじ



夕飯も分担して作りました